日曜礼拝 式次第

説教者：李承鉉教会長

司会者：石橋潔史

週刊ブリーフィング上映

準備聖歌　統一勇士の歌(7 番)　全　体

黙　　祷・・・・・・・・・・・・・・全　体

開　　会・・・・・・・・・・・・・・司会者

聖　　歌・　天一国の歌　・全　体

※敬　　拝・・・・・・・・・・・・・・全　体

※家庭盟誓・・・・・・・・・・・・・・全　体

代表報告祈祷・・・・・・・・・・・・

み言訓読・・・・・・・・・・・・・・司会者

説　　教・・・・・・・・・・・・・・説教者

「天一国時代の核心標語④感謝そして栄光」

聖歌と献金・　栄光の賜物(4 番)　全　体

※感謝祈祷・・・・・・・・・・・・・・

※全体祈祷・・・・・・・・・・・・・・全　体

お知らせ・・・・・・・・・・・・・・司会者

新参加者紹介・・・・・・・・・・・・司会者

聖　　歌　成和勇士の歌(25 番)　全　体

※祝　　祷・・・・・・・・・・・・・・説教者

※閉　　会・・・・・・・・・・・・・・司会者

※印は全員ご起立をお願いします

み言訓読

教会長の使命と責任

天聖経 家庭教会と氏族的メシヤ（1001p-1002p）

統一教会は、どのようにすべきでしょうか。現在の統一教会自体は、レビ族のような立場に立たなければなりません。そのようにするためには、私たちに所有物があってはいけません。レビ族の立場に立てば祭司長になります。祭司長になって、聖殿をもたなければなりません。聖殿をもったのちには、祭壇をもたなければなりません。また、祭壇を準備したなら、祭物を捧げなければなりません。

神様がこの地の人類を救うために、昔は羊と牛を捕まえて祭物として捧げさせたのですが、最後には、自分の最も愛する息子(イエス)を祭物として捧げさせたのです。最も愛する、一番貴い祭物とは何でしょうか。自分自身です。ですから、自分を生きた祭物として捧げなさいというのです。

伝道をすれば、信仰の息子、娘だと言いますが、それは自分の枝なのです。その枝にどれだけ補給しようと、夜も昼もなく努力しましたか。そのようにしようとすれば、「私」が幹や根にならなければなりません。根になっていれば、その幹、もしくは枝が多ければ多いほど、その幹と枝が必要とする栄養素を地から、私自身が休むことなく、その要求する以上に補給できる余裕がなければなりません。それでこそ大きくなるのです。

上からは栄養素を求めているのに、限界線があってそれを補給できなくなれば、上は枯れて死んでしまうのです。底辺に、生命の感謝と生命の潤沢さがいつも湧き出るように流れるその何かが、自分自身になければなりません。苦痛ですが、平和で安息できる住み家のような生命が宿る安息所を自分の心にしまっておかなければなりません。そうすれば、神様が共にいらっしゃるのです。

責任が重要です。しかし、皆さんは、時代的責任だけでなく、歴史的責任を背負っているという事実を感じられないまま生きています。「私の先祖が私にかかっており、この時代の一族が私にかかっており、これからの子孫が私にかかっている」ということを感じなければなりません。

ですから、霊的指導者がその責務を果たすにおいては、自由な心をもてません。四面楚歌のような立場で、一つの道だけをもって生きるのが、霊的指導者の責務なのです。一つの道というのは何でしょうか。心情の道、孝行の道理を教える道以外には、行く道がありません。御飯を食べても、眠っても、その心情に徹しなければなりません。そのようにすれば発展するのです。

家庭盟誓

1、天一国主人、私たちの家庭は真の愛を中心とした家庭を求め、本然の創造理想を地上天国を創建することを誓います。

2、天一国主人、私たちの家庭は真の父母様を侍し、天地の父母様に孝子、忠臣、道理を完成することを誓います。

3、天一国主人、私たちの家庭は真の愛を中心とした三大王権を完成することを誓います。

4、天一国主人、私たちの家庭は真の愛を中心とした四大心情圏を完成することを誓います。

5、天一国主人、私たちの家庭は真の愛を中心とした主体的天上世界と対象的地上世界の統一を促進することを誓います。

6、天一国主人、私たちの家庭は真の愛を中心とした父母様と身代わりの家庭を完成することを誓います。

7、天一国主人、私たちの家庭は真の愛を中心とした血統と心情文化世界を完成することを誓います。

8、天一国主人、私たちの家庭は真の愛を中心とした絶対信仰、絶対愛、絶対服従に天上天国の解放圏を完成することを誓います。

礼拝奉仕要員

日　付	4/12	4/19
司会者		
代表祈祷		
感謝祈祷		
奉仕基台	柴田・国際 平井・伊藤京	伊藤幸・野呂 高橋

授受空間(MEMO)

＊説教題目＊

「天一国時代の核心標語④感謝そして栄光」
テサロニケ人への第一の手紙５章 12～28 節

お　知　ら　せ

□真のお父様聖和三周年記念特別伝道路程
目標　全祝福家庭：１家庭祝福、礼拝参加
期間　4/1～8/28（150 日間）
■第 23 回還元祈願礼式　4/6（月）10：30
■4 月度三重教区出発式（飯野貞夫特別巡回師）
4/7（火）10：30　鈴鹿教会
■第 7 回カウンセリング研修　4/8（水）9（木）
■第 369 回金曜精誠祈祷会　4/10（金）21：00
■4/12 は韓国語礼拝です（FM ラジオ持参）
■青年祝福講座　4/12（日）13：30　四つ葉
■第 46 回心の書写の集い（100 名参加）
4/15（水）10：30　四日市市文化会館
■講演会　4/17（金）10：30　四つ葉
■霊園春の祝祭 4/18（土）10：30　中日本霊園
■家庭力アップセミナー
4/25（土）10：30-15：30　四日市教会
■四日市教会祝福式（100 組動員目標）
6/7（日）10：30 希望荘〈4/6-6/4　60 日路程〉
◆清平修　4/10-12　18-20(祝福)　24-26
◆神氏族メシヤ清平修（15 地区担当）5/8-12
□新しい聖殿建設に向けて、皆様のご意見を
お聞かせ下さい（期間：4/30 まで）
□バヌアツ被害の義援金募集（期間：4/16 まで）
送金口座　記号：10140　番号：76685481
宗教法人世界基督教統一神霊協会

世界基督教統一神霊協会
三重教区　四日市教会
〒510-0074
三重県四日市市鵜の森２丁目１０－５
Tel: 059-353-8607　Fax: 059-353-8758
E-mail:　yokkaichi@uc-mie.jp
URL:　http://yokkaichi.uc-mie.jp/

第 03-10503-14
天一国３年天暦２月 17 日（2015 年４月５日）

週　報

【年頭標語】

創造主、天の父母様に似た、真の愛を
実践する 天一国の真の主人になろう

【2015 年 VISION】

幸せな家庭 健康な教会
国家と世界に貢献する統一運動

【2015 年 活動指針】

1.訓読の伝統確立
2.青年・学生伝道強化
3.神氏族メシヤ責任完遂
4.真の家庭国民運動展開

世界基督教統一神霊協会
三重教区　四日市教会
李 承鉉 教会長